

【女子ーズ打合せ内容 0721、0727】

参加者：女子ーズメンバー：4名、事務局：嶋本、田中

笑顔の写真展について

- ・令和2年度と令和3年度に実施する方向でOK
- ・令和2年度のおひろめは・・・応募作品全部で動画をつくって、人目の付くところで流す。例えばTポートさん2階のエスカレータ上がったスペースなど
- ・動画作成は、メンバーで覚えて作成していけるかも。
- ・賞品については、令和2年度と令和3年度も同じように用意してほしい
→予算が1セット分(3つの賞×3点)だと思うので、確認する。(R3年度の予算に改めて計上していく予定。)
- ・審査方法は、集まらないかもしれないので、オンラインで行えるとよい。
- ・表彰については、令和2年度も行いたい。以前の笑顔の写真展では、ほかの式典の前後に実施していたとのこと。
→令和2年度は、市民表彰式もコロナの関係で縮小予定なため、別日で例えば土日などに実施してもよいのでは？

わくわくワーク事業について

- ・この事業の名称については、わくわくワークという言葉がとても分かりやすいので、

お仕事体験

『わくわくワーク』 としたい。

- ・天候が気にはなるが、野外イベントもできるとよいが
- ・キッズニアのように、チャレンジしたらポイントやその時のオリジナルお金などをためることで、何か「うれしいこと」があるといい。例えば、賞品を用意するなど。賞品については、市内の企業さんや商工会青年部などへ、「この時期にこういう趣旨でイベントやります」「当日の参加企業さんとしてや、賞品を提供いただけたらありがたい」などの声掛けを行政でもチャンスをとらえてしておいてほしい。お願いにメンバーでいくなどしてもらうのも手かも。
- ・来年の様子もわからないので、お仕事体験『わくわくワーク』を1つの会場に集めて行うプランと、小中学生が女子ーズメンバーとともに各事業所を訪問(予約性)して、お仕事体験するプランなどを考えて、感染症対策をしながらでも事業実施できるようなプランを考えていきたいという意見あり。

その他

ラボーンにて検討している企画が、お仕事体験『わくわくワーク』に近い内容なので、紹介いただきました。

- ・予約制で、ひとり30分程度
- ・Tポートにて、売り場や店員さんに一対一について、体験してもらう

このような内容で、Tポートさんにもお子さんについて保護者の方も来ることによって集客につながり「Win-Win」となるような提案を予定しているとのこと。